１４．令和７年度（2025 年度）主要事務事業と予算の執行実績

一　般　会　計

（款）１．議会費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.議会費	1.議会費	議会だより等の発行・配布	3,035,000	2,179,302	一般財源 2,179,302	議会の活動状況を市民に周知するために「議会だより」（広報おおさかさやまに併載）及び「声の議会だより」を発行しました。
		議会情報の配信	1,026,000	1,007,050	一般財源 1,007,050	議会会議録・本会議録画映像・一般質問・会期日程など、より開かれた市議会を実現するために、大阪狭山市議会ホームページを活用して広く情報を配信しました。
		議場音響設備等更新事業	1,349,000	1,328,800	一般財源 1,349,000	議場で使用している映像・音響設備の経年劣化が著しいことから、これらを新たな機器に更新するとともに、議場等に大型モニターを設置し、議会審議の充実を図りました。

（款）２．総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.総務管理費	3.広報広聴費	広報広聴事業	27,847,000	24,085,436	国庫支出金 1,507,000 府支出金 28,000 その他 1,240,000 一般財源 21,310,436	広報誌を毎月１回１日付けで発行しました。 基本となる発行部数は 27,850 部で、市内全世帯と各事業所に配布しました。 市ホームページの管理運用を行いました。 無料法律相談に応じました。（相談件数 264 件） 女性のくらし特別法律相談に応じました。（相談件数 11 件） 無料司法書士相談に応じました。（相談件数 49 件） 各種市民相談に応じました。
	4.企画費	大阪・関西万博事業	11,866,000	1,987,809	一般財源 1,987,809	大阪・関西万博が、未来を担う子どもたちにとって未来社会の革新的な技術やサービスを直に体験できる機会となるよう、大阪府と連携し、市内に居住する４歳から 17 歳までの子どもたちを対象に、大阪・関西万博の入場チケットを申請に基づき、無料配付しました。
	8.行財政管理費	行政評価システム推進事業	64,000	57,049	一般財源 57,049	市民や学識経験者等 9 名で構成する大阪狭山市行政評価委員会を開催し、行財政改革推進プラン 2020・第五次総合計画実施計画の令和 6 年度実績及び第 2 期総合戦略の進捗状況をもとに、総括的に評価をいただきました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.総務管理費	11.コミュニティセンター管理費	コミュニティセンター管理事業	34,123,000	32,264,299	その他 6,901,650 一般財源 25,362,649	指定管理者制度の導入により、コミュニティセンターの適正かつ円滑な管理運営と利用者の利便性向上に努めました。 ・指定管理料　30,677,439 円 市立コミュニティセンターの老朽化に伴う改修工事及び故障したトレーニング機器の購入を行いました。 ・和室畳張替工事 264,000 円 ・駐車場車路管制システム更新工事 728,860 円 ・業務用コードレスバイクの購入　594,000 円
	12.自治推進費	地域力活性化支援事業	5,500,000	4,017,941	一般財源 4,017,941	地域における活力の活性化を図り、市民との協働による安全なまちづくりを推進するため、補助金を交付しました。 （補助対象:36 団体、94 事業）
		市民公益活動促進補助事業	1,500,000	1,216,000	一般財源 1,216,000	市民公益活動を促進するため、公募により選考した市民公益活動団体が行う事業に補助金を交付しました。 （補助対象：7 団体、9 事業）
		狭山池まつり実行委員会補助事業	3,500,000	3,500,000	一般財源 3,500,000	市のシンボルである狭山池を拠点に市民のための事業を実施した狭山池まつり実行委員会に対し、補助金を交付しました。
		まちづくり円卓会議交付金	5,000,000	4,621,965	国支出金 1,837,500 一般財源 2,784,465	大阪狭山市まちづくり円卓会議条例及び同条例施行規則に基づき、特定非営利活動法人南中学校区円卓会議に交付金を交付しました。
		第三中学校区円卓会議推進事業	1,501,000	827,081	国支出金 328,500 一般財源 498,581	第三中学校区において地域コミュニティの醸成を図るため、地域コミュニティ誌の発行や、グラウンドゴルフ大会、花いっぱい運動やイモ掘り体験学習を行いました。
		第三中学校区円卓会議夏まつり事業	1,922,000	1,470,076	国支出金 584,500 一般財源 885,576	第三中学校区において、地域住民によるまちづくりを進め、住民同士が気軽に交流できるように、夏まつりを実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.総務管理費	12.自治推進費	狭山中学校区円卓会議推進事業	2,322,000	1,461,463	国支出金 582,500 一般財源 878,963	狭山中学校区において、地域コミュニティの醸成を図るため、地域コミュニティ誌の発行や市民研修会を行いました。
		狭山中学校区円卓会議地域文化祭事業	1,321,000	1,150,190	国支出金 456,500 一般財源 693,690	地域の文化や芸術に触れることで、地域文化の向上・発展を図ることを目的とした文化祭を開催しました。
		市民活動支援センター運営事業	33,100,000	32,674,427	一般財源 32,674,427	市民活動支援センターの運営を業務委託し、次の事業を行いました。 運営業務内容 ・施設運営業務 ・相談業務 ・団体に対する事務局支援にかかる業務 ・市民活動の普及、啓発及び情報の収集、提供にかかる業務 ・ネットワーク構築及び連絡調整にかかる業務 ・市民協働の推進にかかる業務 ・ボランティア・インフォメーション・コーナーの運営にかかる業務
		まちの活性化推進事業	1,000,000	690,440	一般財源 690,440	狭山ニュータウンの活性化に取り組む狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト推進会議に対し、補助金を交付しました。
	13.文化振興費	文化会館管理運営事業	130,926,000	130,639,108	一般財源 130,639,108	文化会館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づき、指定管理者が次の事業を行いました。 主な業務内容 ・文化芸術の振興に関する業務 ・施設の貸出に関する業務 ・施設・設備の維持管理に関する業務 ・施設の運営に関する業務

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.総務管理費	13.文化振興費	文化会館改修事業	50,000,000	44,165,600	地方債 33,500,000 一般財源 10,665,600	施設の経年劣化に伴い改修工事等を行いました。 ・消防用設備改修工事 ・排水設備機器改修工事 ・非常用発電設備改修工事 ・受変電設備改修工事 ・リハーサル室1空調設備改修工事 ・大ホール用プロジェクター等の購入 ・レストラン厨房機器の購入
		文化振興事業	2,100,000	1,986,720	一般財源 1,986,720	文化会館を拠点に市民団体が行う文化活動を支援し、文化会館の活性化と市民文化の振興を図るため、指定管理者である株式会社ケイミックスパブリックビジネスに対し、補助金を交付しました。 また、市民の教養を高め、文化向上に寄与するため、大阪狭山市文化協会が実施する事業に対し、補助金を交付しました。
		大阪・関西万博事業	20,255,000	20,028,870	一般財源 20,028,870	大阪・関西万博で大阪府及び府内43市町村が連携し、大阪の歴史文化・産業等の魅力を国内外に発信する「大阪ウィーク」において、レギュラーイベントを実施しました。
	14.情報管理費	情報管理事業	636,455,000	602,166,326	国支出金 315,289,705 府支出金 1,199,000 一般財源 285,677,621	令和7年6月に庁内ネットワーク機器の更新を完了しました。 ガバメントクラウド上で稼働する標準準拠システムについて、令和8年3月に移行を完了しました。 第五次 LGWAN への移行を完了するとともに、ガバメントクラウドに接続できるよう、LGCS（LGWAN ガバメントクラウド接続サービス）接続環境を整備しました。
	15.防犯対策費	金剛駅西口地域防犯ステーション事業	3,240,000	3,240,000	一般財源 3,240,000	安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を市民で構成された防犯ボランティア団体に委託し、地域周辺の犯罪抑止に努めました。
		防犯委員会助成事業	937,000	920,000	一般財源 920,000	地域における防犯活動を積極的に推進することにより、各種犯罪の防止を図り、市民組織による市民の安全で安心して暮らせるまちづくりを支援するため、大阪狭山市防犯委員会に対し、助成金を交付しました。
		地域防犯ステーション事業	1,056,000	915,938	一般財源 915,938	地域防犯ステーションを学校内に設置し、学校と地域の安全を守ることを目的に自主的に組織された小学校区地域防犯ステーション運営団体に対し、補助金を交付しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.総務管理費	15.防犯対策費	街頭防犯カメラ設置補助事業	3,700,000	1,168,400	一般財源 1,168,400	街頭犯罪などを未然に防止し、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを推進するため、自主的に街頭防犯カメラを設置した自治会等に対し、その費用等の一部を補助しました。
		街頭防犯カメラ設置事業	2,772,000	2,625,700	一般財源 2,625,700	防犯環境の充実を図り、犯罪がなく、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラをリース方式で設置しました。
	16.人権啓発・平和事業費	人権啓発・平和事業	3,730,000	3,376,701	府支出金 2,622,928 分担金及び負担金 31,000 一般財源 722,773	大阪狭山市人権協会に助成し、次の事業を行いました。 ・市民を対象に平和のバスツアーを実施 ・「平和を考える市民のつどい」で映画上映、大阪狭山市・大阪狭山市社会福祉協議会・大阪狭山市遺族会の三者で作成した「戦争体験談」の上映、戦争に関する展示、夏のおはなし会等の実施 ・人権週間事業(「フェスタにんげんばんざい」、「人権を考える市民のつどい」)の実施 ・研修会、講座等の開催及び人権啓発学習会への助成 ・人権啓発標語の募集、選定 ・人権連続学習講座（ヒューマンライツ・アクト）の開催 大阪狭山市企業人権協議会に助成し、次の事業を行いました。 ・就職差別撤廃月間事業、人権問題企業啓発講演会等の実施 ・人権啓発資料の貸し出し 人権相談等により、人権擁護委員・人権相談担当職員が適切な助言等、必要な措置を行いました。(相談件数 107件)
	17.男女共同参画費	男女共同参画推進事業	9,027,000	8,890,139	国庫支出金 990,000 一般財源 7,900,139	大阪狭山市男女共同参画推進センター（きらっとぴあ）を運営しました。(利用者数延べ 1,588人) 専門のカウンセラーによる女性相談を行いました。(相談件数延べ119件) 大阪狭山市女性のためのよりそいホットライン事業として電話相談と生理用品の提供を実施しました。 （相談件数延べ 222件、提供数延べ 340件)

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.総務管理費	18.都市間交流費	都市間交流事業	4,521,000	4,514,838	その他 2,514,838 一般財源 2,000,000	姉妹都市アメリカ合衆国オレゴン州オンタリオ市、友好都市和歌山県日高郡日高川町との市民相互の交流を促進するため、さまざまな交流事業を行う大阪狭山市都市間市民交流協会に対し、補助金を交付しました。令和7年度は国際交流事業寄附金を充当し、オンタリオ市との姉妹都市提携50周年を記念して親善訪問を実施しました。
	19.災害対策費	災害対策管理事業	34,666,000	17,955,853 (繰越額) 14,756,000	一般財源 15,455,853 地方債 2,500,000 (繰越額) 14,756,000	風水害、地震等の自然災害に備えて、防災行政無線（同報系）の保守点検及び資機材の点検整備を実施するとともに、アルファ化米や乳幼児用ミルクなどの災害対策用備蓄物資を整備しました。 市民の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した安全安心スクールを実施しました。 さらに、安全で安心できるまちづくりに取り組むことを目的として、市民、関係団体、安全安心推進リーダー、防災士資格取得者を対象に「安全・安心セミナー2026」を開催しました。 避難行動要支援者名簿を自主防災組織及び民生委員・児童委員へ交付しました。 職員の災害対応能力を高めるため、現状の大阪狭山市に必要とされる実践性の高い訓練（講義・ワークショップ）を「総括広報部、総務情報・調査部、医療救護部」を対象として実施しました。 大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識を高めることを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生、教職員の1,952人を対象に備蓄セットを配布しました。 災害情報や緊急情報をはじめとする重要な情報を、市民に対して迅速かつ正確に、インターネット環境がない方にも配慮し、メールや電話、FAXにて一斉発信できるシステムを利用しました。
		自主防災組織育成事業	4,163,000	3,139,400	一般財源 3,139,400	地域防災力の向上をめざし、災害時に自主防災組織が効率的・効果的な応急活動ができるよう、資機材を貸与しました。 防災資機材の購入及び防災活動、地域が自主的に開設する地域一時避難場所に対し、補助金を交付しました。 自主防災組織等のリーダーを育成するため「防災士」の資格取得に対し、補助金を交付しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.総務管理費	19.災害対策費	防災訓練事業	1,910,000	1,825,174	一般財源 1,825,174	「防災でつながる！楽しむ、知る、備える！」をテーマに防災関係機関による災害時の非日常体験コーナーや展示ブースなどを設け、市民の防災知識の向上並びに防災意識のさらなる高揚を図ることを目的に、防災フェスタを開催しました。
3.戸籍住民基本台帳費	1.戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳管理事業（マイナンバー（個人番号）カード交付事業）	19,316,011	19,314,657	国庫支出金 19,079,000 一般財源 235,657	マイナンバー（個人番号）カードを申請された方に対して、市民窓口グループ及びニュータウン連絡所窓口においてカードの交付を行いました。
		戸籍住民基本台帳管理事業（コンビニ交付サービス）	10,529,000	10,260,896	一般財源 10,260,896	令和3年2月から開始したマイナンバーカードの利用による住民票の写し･印鑑登録証明書のコンビニエンスストア等のキオスク端末で取得できるサービスの維持管理を行いました。 令和5年9月から令和7年8月までコンビニエンスストア等での住民票の写し・印鑑登録証明書の発行手数料を100円減額しました。
		旅券事業	26,102,000	15,243,554	府支出金 1,422,000 その他 13,821,554	大阪府からの権限移譲により、一般旅券（パスポート）の申請受付及び交付等を行いました。また、旅券手数料の納付のため、収入印紙の取扱いを行いました。

（款）３．民生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.社会福祉費	1.社会福祉総務費	福祉団体補助事業	53,983,000	53,983,000	府支出金 14,359,000 一般財源 39,624,000	福祉団体の活動の促進を図るため補助金を交付しました。 ・大阪狭山市社会福祉協議会 51,047,000円 ・大阪狭山つくし会（精神障がい者家族会） 54,000円 ・河内長野・大阪狭山地区保護司会大阪狭山支部 472,000円 ・大阪狭山市更生保護女性会 130,000円 ・大阪狭山市民生委員児童委員協議会 1,520,000円 ・大阪狭山市身体障害者福祉協議会 560,000円 ・大阪狭山市知的障害者（児）あんずの会本人会 200,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.社会福祉費	1.社会福祉総務費	コミュニティソーシャルワーカー設置事業	14,369,000	14,055,208	府支出金 7,742,000 一般財源 6,313,208	市立第三中学校区、市立南中学校区及び市立狭山中学校区にコミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域の要援護者に対する個別支援(発見・見守り・相談・必要なサービスへのつなぎ)、市民や地域福祉関係団体・機関、行政のネットワークによるセーフティネット体制づくりなどに努めました。
		ボランティア活動等推進事業	6,737,000	6,667,757	府支出金 3,087,000 一般財源 3,580,757	地域福祉を支えるボランティア活動や地区福祉委員会を中心とする小地域ネットワーク活動などに助成し、地域住民が主体となる地域福祉活動を促進しました。
		災害ボランティアネット運営事業	566,000	227,306	一般財源 227,306	大阪狭山市が災害で被災した場合や市外で大災害が起こった場合を想定し、各種団体、NPO、企業、学校等に参画をよびかけ、本事業の推進母体となる「災害ボランティアネット」を運営しました。
		援護団体等育成事業	446,000	390,360	一般財源 390,360	援護団体の活動の促進を図るため、補助金を交付しました。 ・大阪狭山市遺族 会　296,000 円 ・大阪狭山市遺族会　80 周年事業用　94,360 円
		生活困窮者自立支援事業	33,677,000	25,911,560	国庫支出金 19,032,177 一般財源 6,879,383	生活保護に至る前の段階で自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対して自立相談支援事業などを実施しました。 ・生活困窮者自立支援事業（自立相談支援・家計改善支援）　14,332,605 円 ・生活困窮者就労準備支援事業　7,788,835 円 ・生活困窮者子どもの学習支援事業　3,497,120 円 ・生活困窮者自立支援事業（巡回相談支援）　247,000 円 ・生活困窮者自立支援事業（一時生活支援）　0 円 ・住居確保給付金　46,000 円
		南河内広域行政共同処理事業	20,314,000	20,314,000	府支出金 7,603,000 一般財源 12,711,000	大阪府からの権限移譲事務等（16 事務）について、南河内 3 市 2 町 1 村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	2. 障がい者福祉対策費	福祉施設管理運営事業	42,466,000	35,703,826	国庫支出金 282,000 府支出金 141,000 一般財源 35,280,826	大阪狭山市社会福祉協議会を指定管理者として、次の 2 施設の管理運営を行いました。 ・心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター ・障害者地域活動支援センター
		地域生活支援事業	153,469,000	127,859,485	国庫支出金 20,841,000 府支出金 10,159,000 一般財源 96,859,485	障がい者（児）が自立した生活を営むことができるよう、次の事業等に要した費用を支給または給付しました。 ・障がい者（児）及び家族等からの相談に応じ、必要な情報を提供する相談支援事業 ・手話通訳者の派遣等を行う意思疎通支援事業 ・日常生活用具の給付または貸与を行う日常生活用具給付等事業 ・障がい者（児）等の移動を支援する移動支援事業 ・創作的活動等の機会を提供する地域活動支援センター事業 ・障がい者（児）の日中における活動の場を確保し、家族の一時的な休息を目的とする日中一時支援事業 ・タクシーを利用した際の初乗り運賃相当額を助成する福祉タクシー利用料金助成事業 ・地域生活支援拠点整備事業
		その他給付	320,000	192,000	一般財源 192,000	・戦傷病者見舞金　0 円 ・原爆被爆者見舞金　192,000 円
	3. 高齢者福祉対策費	老人福祉センター管理運営事業	53,981,000	50,134,621	その他 1,283,100 一般財源 48,851,521	大阪狭山市社会福祉協議会が指定管理者となり、60 歳以上の高齢者に対し、大広間、多目的室、浴場など、憩いの場として利用に供するとともに、さやま荘クラブ（趣味の会）などによる高齢者の教養向上・健康増進等のレクリエーション事業を実施しました。
	4. シルバー人材センター費	シルバー人材センター管理運営事業	18,306,000	18,006,000	一般財源 18,006,000	おおむね 60 歳以上の高齢者が豊かな経験と能力を活かし、就労を通じて自らの生きがいを高めるため、企業、家庭、公共団体等から依頼のあった仕事を通じて、社会参加と生きがい対策に努めました。
	6. 福祉医療対策費	重度障がい者医療対策事業	121,596,000	107,814,146	府支出金 56,455,640 一般財源 51,358,506	重度障がい者の医療費の一部を助成し、その健康の保持及び生活の安定と重度障がい者の福祉の増進を図りました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.社会福祉費	6.福祉医療対策費	子ども医療対策事業	326,361,000	293,431,957	府支出金 33,579,089 一般財源 259,852,868	子どもの医療費の一部を助成し、その健全な育成を図りました。
		ひとり親家庭医療対策事業	46,390,000	44,262,105	府支出金 21,823,439 一般財源 22,438,666	ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、生活の安定と児童の健全な育成を図りました。
		未熟児養育医療対策事業	5,111,000	3,987,384	国庫支出金 1,106,625 府支出金 693,479 負担金 526,950 一般財源 1,660,330	入院養育を必要とする未熟児に対して、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付を行うことにより、健全な育成を図りました。
	7.介護保険費	地域包括支援センター事業	73,391,000	42,533,870	国庫支出金 16,375,000 府支出金 8,187,000 その他 9,782,000 一般財源 8,189,870	地域で暮らす高齢者を、介護・福祉・健康・医療など総合的に支援するため、地域包括支援センターを設置し、介護予防ケアマネジメント業務、権利擁護業務、総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を行い、高齢者が健やかに地域で生活できるように支援しました。 また、認知症疾患医療センター（大阪さやま病院）と連携を図り、認知症高齢者を支援しました。
	8.後期高齢者医療対策費	大阪府後期高齢者医療広域連合負担金	753,703,000	753,702,904	一般財源 794,679,635	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
			過年度分 40,977,000	40,976,731		

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.社会福祉費	10.価格高騰重点支援給付金等支給事業費	定額減税不足額給付金支給事業	232,189,000	211,340,569	国庫支出金 154,018,000 一般財源 57,322,569	「デフレ完全脱却のための総合経済対策」(令和7年11月2日閣議決定)における、低所得者支援及び定額減税を補足する給付について(令和5年12月14日付内閣官房令和5年経済対策給付金等事業企画室等通知)に基づき、定額減税可能額が、令和6年分推計所得税額(令和5年分所得税額)又は令和6年度分個人住民税所得割額を上回る方に対し、当該上回る額の合算額を基礎として、1万円単位で切り上げて算定した額(令和6年度大阪狭山市低所得者支援及び定額減税補足給付金(調整給付))を支給したが、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したのち、当初給付額に不足があることが判明した場合には、追加で当該納税義務者に対し、不足額の給付を行う必要があるため、国の方針により実施。 (1) 発送件数　6,412件 (2) 振込実績　6,110件 事務費30,470,569円(職員手当0円、管内旅費0円、 需用費1,053円、役務費2,452,516円、業務委託料28,017,000円) 事業費180,870,000円(6,110件分)
2.児童福祉費	1.児童福祉総務費	民間保育園等対策事業	317,269,000	287,348,630	国庫支出金 109,535,000 府支出金 27,833,449 地方債 13,100,000 その他 1,000,000 一般財源 135,880,181	民間保育所等の運営費等について、市が補助を実施することにより、入所児童の処遇改善及び健全な育成並びに保育所等の円滑な運営を図るとともに、保護者の就労形態の多様化等に伴う断続的な保育等の需要に対応するための特別保育事業に対し、一部補助することにより、児童の福祉の増進を図りました。 また、食料品価格の物価高騰による子育て世帯への負担に対する支援策として、施設で徴収している主食費を令和7年9月分から令和8年2月分まで免除するとともに、施設に対しては、栄養バランスや量を維持した給食を実施するよう、食材費の高騰分を補助しました。 さらに、本市の教育・保育環境の改善(待機児童対策)と子育て支援施策の充実強化を図るため、池尻保育園を認定こども園に建て替えるにあたり、施設整備に要する費用の一部を補助しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2.児童福祉費	1.児童福祉総務費	子ども・子育て支援給付事業	2,034,201,000	2,034,199,190	国庫支出金 969,116,768 府支出金 379,478,193 負担金 70,348,030 一般財源 615,256,199	子ども・子育て支援法に基づき、保育の必要性の認定を受けた就学前の子どもの保育所や認定こども園等の利用に際して、施設型給付費、地域型保育給付費等を支給しました。
		子育てのための施設等利用給付事業	2,315,000	2,314,500	国庫支出金 1,289,298 府支出金 644,650 一般財源 380,552	子ども・子育て支援法に基づき、認可外保育施設や一時預かり事業等の利用に係る施設等利用費を支給しました。
		児童福祉施設入所事業	22,442,000	10,014,308	国庫支出金 4,957,254 府支出金 2,478,627 負担金 99,800 一般財源 2,478,627	経済的な理由により病院で入院助産を受けることができない妊婦が安心して出産できるよう、助産施設への入所と同時に、出産費用の援助を行いました。 また、経済的な理由等により、生活基盤が整っていない母子が安心して生活できるよう、母子生活支援施設入所に係る施設費を補助しました。
		ひとり親家庭等応援事業	10,718,000	7,181,514 (繰越額) 1,316,971	一般財源 7,181,514 (繰越額) 1,316,971	両親、父または母のいない児童、児童扶養手当受給者、ひとり親医療証交付者、特別児童扶養手当受給者に対し、さやりんポイントを付与しました。
		ファミリー・サポート・センター事業	4,538,000	4,526,636	国庫支出金 1,330,000 府支出金 1,330,000 一般財源 1,866,636	地域において子育てに携わる人を会員として募集・登録し、会員の相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を実施することにより、会員が安心して、子育てできる環境を整備しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2.児童福祉費	1.児童福祉総務費	地域子育て支援拠点事業	26,164,000	23,637,075	国庫支出金 7,687,000 府支出金 7,687,000 その他 576,911 一般財源 7,686,164	就学前の子育て家庭が気軽に集える交流の場や相談、講座などを実施した事業者に対し、運営費の補助を行いました。 また、通院や買い物等、一時的に乳幼児を預かる一時預かり事業を実施した事業者に対し、運営費の補助を行いました。
		プレイセンター事業	4,612,000	4,458,512 (繰越額) 7,369	府支出金 4,458,512 (繰越額) 7,369	子育て家庭の親子が会員となり、子どもには「あそび」を親には「交流」や「学習」を提供することで、親が中心となり地域の中で交流を深め、子育てを楽しめるよう支援を行いました。
		発達障がい児支援事業	12,308,000	10,946,609	府支出金 9,330,727 一般財源 1,615,882	発達障がい児やサポートが必要な子どもたちが、学校園・地域の人たちとともに、より豊かで幸せに自尊心を持って自立した生活ができるよう、一人ひとりの子どもの発達・生活スキルにあった療育事業や相談事業を行いました。
		認定子育てサポーター事業	6,516,000	6,338,739	府支出金 5,403,047 一般財源 935,692	子育てや保育の経験のある市民、子育て支援に関心のある市民を子育てサポーターとして認定し、地域で様々な子育て支援活動を行いました。
		こども家庭センター事業	21,150,000	20,090,296	国庫支出金 10,501,500 府支出金 3,332,497 一般財源 6,256,299	母子保健分野と児童福祉分野が連携して、妊娠期から子育て期まで切れ目のない一体的な支援を行いました。
		家庭支援事業	4,012,000	1,712,182	国庫支出金 555,000 府支出金 555,000 一般財源 602,182	子育て世帯が抱える負担を軽減し、社会的な孤立・孤独を解消するとともに、専門職等による早期の支援を通じて児童虐待の未然防止を図り、すべての子どもが健やかに育つ環境を整えることを目的として、子育て世帯訪問支援や養育支援訪問等の事業を実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2.児童福祉費	5.放課後児童健全育成事業費	放課後児童会事業	352,429,000	318,678,008	国庫支出金 74,880,000 府支出金 68,693,000 負担金 46,939,950 地方債 3,000,000 一般財源 125,165,058	就労または疾病等により、昼間保護者が家庭にいない小学１年生から６年生を対象に、適切な遊びの場や生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的として放課後児童会を開設しました。公設放課後児童会においては、待機児童が発生している東放課後児童会の受け入れ定員数の拡充を目的とし、令和８年４月から東幼稚園にて１クラスの開設を行いました。
	6.子育て支援センター費	子育て支援センター運営事業	14,388,000	13,678,458 (繰越額) 11,686	国庫支出金 4,559,000 府支出金 4,559,000 一般財源 4,560,458 (繰越額) 11,686	就学前の子育て家庭が気軽に集える交流の場の提供をはじめ、相談業務、子育て講座、子育て情報の提供等を実施しました。
		利用者支援事業	13,197,000	13,030,187	国庫支出金 8,383,000 府支出金 2,095,000 一般財源 2,552,187	育児情報や子育て講座の情報提供を行い、子育て家庭が気軽に出入りできる身近な相談窓口として、地域の子育て支援に努めました。
		子育て支援・世代間交流センター運営事業	30,356,000	29,778,178	国庫支出金 2,538,000 府支出金 2,538,000 その他 906,551 一般財源 23,795,627	１階の子育て交流ひろばでは、就学前の子育て家庭が気軽に集える交流の場の提供をはじめ、相談業務、子育て講座、子育て情報の提供等を実施しました。２階の世代間交流ひろばでは、市民協働事業の実施、子どもや子育て家庭と世代を超えて市民が交流できる場を提供しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 生活保護費	1. 生活保護総務費	生活保護事務管理事業	5,008,738	4,839,580	国庫支出金 3,353,000 一般財源 1,486,580	生活保護面接相談員を配置し、相談者に対してより適切な相談・支援を実施しました。
			4,787,046	4,643,340	国庫支出金 3,112,851 一般財源 1,530,489	就労支援員を配置し、求人情報の収集・提供を行うとともに、就労意欲の喚起等きめ細かなアドバイスを実施しました。
			4,741,629	4,664,089	国庫支出金 3,289,000 一般財源 1,375,089	医療扶助相談・指導員を配置し、後発医薬品の周知徹底や適正な受診指導など医療扶助の適正化を実施しました。
			4,630,953	4,259,305	国庫支出金 3,171,000 一般財源 1,088,305	警察官 OB の生活保護業務支援員を配置することにより、生活保護業務における不正受給及び不当行為を防止するとともに、警察との連携強化を行うことにより、生活保護業務における実施体制の強化と適正化を図りました。
	2. 扶助費	生活保護費給付事業	1,253,139,000	1,241,256,169	国庫支出金 911,134,954 府支出金 36,969,420 雑入 16,491,960 一般財源 276,659,835	生活困窮者の最低限度の生活を保障するとともに、自立の促進を図りました。

（款）4. 衛生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	予防接種事業	247,040,000	205,358,837	府支出金 415,000 一般財源 204,943,837	予防接種法に基づく定期の予防接種を実施しました。 帯状疱疹ワクチン接種が定期接種化され、65 歳以上の節目年齢の人を対象に予防接種費用の一部を公費負担し、接種体制を整備することで、帯状疱疹の発症及び合併症の予防に努めました。
		母子保健事業	105,044,000	91,813,241	国庫支出金 14,833,000 府支出金 7,058,860 一般財源 69,921,381	助産師・保健師が妊娠から出産・子育てまで身近に寄り添う妊婦等包括相談支援や、育児パッケージの配付、妊産婦タクシー利用料金助成、産後ケア事業などを実施しました。また、SNS を活用し、夜間・休日でも産婦人科や小児科医師等に LINE 等で気軽に相談できるオンライン妊娠出産育児相談事業を実施し、子育て支援のさらなる充実に努めました。 妊産婦健康診査や乳幼児健康診査を実施し、心身の変化や疾病の早期発見につなげ、健やかな発育・発達や健康の保持・増進に努めました。
		がん検診事業	71,543,000	61,524,865	国庫支出金 827,000 一般財源 60,697,865	各種がん検診を行い、がんの早期発見に努めました。日曜日に乳がん検診と大腸がん検診を実施し、受診しやすい体制整備に努めました。子宮頸がん検診については 20 歳の人、乳がん検診、大腸がん検診については 40 歳の人に無料クーポンを送付し、未受診の人には、通知の送付や電話等で再勧奨を行いました。また、重点勧奨対象者や検診の受診対象年齢に到達した満 40 歳の人に、個別勧奨を行いました。
	3. 保健センター管理費	救急医療対策事業	107,981,000	95,587,991	一般財源 95,587,991	365 日の夜間（8 時～翌朝 8 時まで）と休日に、小児の急病に対応し、迅速に適切な医療を受けられるよう、一次救急・二次救急体制の整備等を実施しました。また、南河内医療圏における二次救急医療体制の整備を図るため、南河内９市町村が共同で二次救急及び準夜初期救急の医療体制整備を支援しました。 また、大阪狭山市医師会、大阪狭山市薬剤会と連携し、日曜日、祝日及び年末年始における 15 歳以上の内科外来患者に対する休日診療体制を整備しました。
	4. 環境衛生費	衛生業務処理事業	76,817,000	74,753,965	その他 35,220,030 一般財源 39,533,935	飼い犬登録事務、墓地及び斎場の管理運営を行い、生活環境の維持に努めました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.保健衛生費	4.環境衛生費	環境対策事業	3,000,000	357,859	一般財源 357,859	「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン」に基づき、再生可能エネルギー資源の利活用の促進を図るため、家庭用燃料電池コージェネレーション設備、家庭用リチウムイオン蓄電池設備、電気自動車等充放電設備(V2H)又は電気自動車充電設備を設置する市民に対してさやりんポイントを付与しました。さらに、エコフェスタにて環境クイズを実施し、環境問題について啓発しました。 ※令和8年度へ繰越し 1,322,141円
2.清掃費	1.清掃総務費	ごみ収集処理事業	331,363,000	297,851,400	その他 4,350,050 一般財源 293,501,350	日常生活から排出される生活系一般廃棄物のうち、生ごみ・可燃ごみの収集を業務委託により行いました。
		し尿汲取処理事業	11,675,000	9,985,668	その他 434,000 一般財源 9,551,668	月2回のし尿の収集を業務委託により行い、公衆衛生の向上に努めました。
	2.ごみ減量対策費	有価物回収奨励事業	9,200,000	4,554,500	一般財源 4,554,500	再生利用可能な有価物(古紙類)の集団回収を実施する団体に対し、奨励金を交付することにより、ごみ減量化の推進を図りました。
		リサイクル資源事業	134,878,000	109,206,680	その他 25,061,114 一般財源 84,145,566	ごみの減量化と資源化を推進するため、リサイクル資源(空きカン、空きビン、牛乳パック)の収集を行いました。 また、毎月2回ペットボトルと発泡スチロールトレイ、金属類の収集を行いました。
		ごみシール制収集事業	4,493,000	4,266,498	一般財源 4,266,498	ごみ収集のシール制(世帯人数に応じた枚数を配布)により、ごみの減量化を推進しました。
		生ごみ堆肥化容器等の貸与事業	947,100	564,740	一般財源 564,740	ごみの減量化の推進を目的に、コンポストなどの生ごみ堆肥化容器等を貸与しました。
		家電リサイクル事業	569,000	538,480	その他 197,100 一般財源 341,380	家電リサイクル法による特定家庭用機器(家電4品目)を収集し、メーカーの指定場所まで運搬し、資源の再利用を促進しました。

（款）５．農林水産業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事　務　事　業　の　内　容
1.農業費	5.治水対策事業費	ため池等維持管理事業	1,675,000	1,268,500	一般財源 1,268,500	ため池や水路の流下機能を維持するため、危険区間の除草や、危険場所を明確にし、営農者の安全を確保できるよう努めました。 ○ため池等草刈業務　4件 ○ため池観測システム負担金　1件
		農業用施設整備事業	6,900,000	6,463,600	府支出金 6,088,711 その他 187,444 一般財源 187,445	令和６年７月１１日から１２日にかけて発生した豪雨により被災したため池の堤の復旧を行いました。 ○七池災害復旧工事　6,463,600円
		水循環計画推進事業	350,000	176,800	一般財源 176,800	「大阪狭山市水循環計画」に基づき、各事業主体者間の情報共有のため、大阪狭山市水循環協議会を開催しました。

（款）６．商工費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.商工費	1.商工総務費	各種団体等補助事業	27,080,000	27,080,000	一般財源 27,080,000	○地域活性化事業補助金 さやりん運営事業及び大阪狭山ブランド運営事業により地域経済の活性化を図ることを目的に助成しました。 ○桜まつり事業補助金 狭山池の桜を観光名所として広く知らしめ、桜のライトアップや花火、イルミネーションを実施することにより、観光客の誘致及び地域振興を推進することを目的に助成しました。
		地域就労支援事業	5,596,000	5,255,074	一般財源 5,255,074	就職困難者などの就労阻害要因の軽減を図り、就労に至るまでの相談業務や、就職に向けて職業能力開発講座を実施しました。
		さやりんポイント事業	11,606,000	8,899,220	一般財源 8,899,220	地域経済の活性化及び行政への市民参画の促進や関係人口及び交流人口の増加を図るため、地域ポイント「さやりんポイント」を活用し、市行政の様々な行事等に参加するとさやりんポイントが付与される事業を実施しました。
		市民生活･地域経済活性化事業	394,235,000	107,828,819	国庫支出金 104,227,000 一般財源 3,601,819	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民生活への支援、地域経済活性化等を図るため大阪狭山市独自の地域ポイント「さやりんポイント」のプレミアムチャージキャンペーンを実施しました。 また、エネルギー価格の高騰により、経済的に影響を受ける大阪狭山市内の中小企業等に、事業の継続を支援することを目的として支援金を交付しました。 ※令和８年度へ繰越　264,329,000 円
		魅力発信事業	4,627,000	4,306,345	一般財源 4,306,345	市の魅力を市内外に発信するための事業に取り組みました。
		ふるさと応援寄附金事業	14,772,000	10,938,929	一般財源 10,938,929	本市へのふるさと納税の利用をさらに促進するため、本市に 5,000 円以上の寄附をしていただいた市外の方に贈呈する返礼品の充実を図るとともに、ポータルサイトの拡充を行いました。
	2.消費者行政推進費	消費生活センター事業	9,408,000	8,894,040	一般財源 8,894,040	○消費者相談事業 消費生活相談員による消費者相談を毎週月～金曜日に行い、消費者からの相談に応じるとともに、市窓口でも随時相談に応じ、必要な指導・助言等を行いました。

（款）７．土木費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 土木管理費	1. 建築指導総務費	建築指導運営事業	9,790,000	78,428	一般財源 78,428	土砂災害特別警戒区域に指定される以前から存在し、かつ、建築基準法施行令に規定する構造方法に適合しない住宅を市内の土砂災害特別警戒区域外へ移転、または、住宅の補強に要する費用の一部を補助する制度を設けました。また、移転の場合の除却及び引っ越し等補助の拡充を行いました。 ○土砂災害特別警戒区域内住宅移転及び補強補助金　　申請なし
		建築物耐震対策事業	14,982,000	7,883,000	国庫支出金 3,941,000 府支出金 537,000 一般財源 3,405,000	昭和 56 年に改正された建築基準法の新耐震基準に適合していない民間建築物に対して、耐震診断、耐震改修(耐震改修設計を含む)及び空家除却に要した費用の一部について補助を行いました。 ○大阪狭山市既存民間建築物耐震診断補助　200,000 円 ・戸建木造住宅　4 戸 ○大阪狭山市木造住宅耐震改修補助　2,679,000 円 ・戸建木造住宅　3 戸 ○大阪狭山市既存民間建築物除却補助　5,004,000 円 ・戸建木造住宅　9 戸
2. 道路橋梁費	2. 道路橋梁整備費	道路維持事業	41,000,000	40,173,329	地方債 1,940,000 一般財源 38,233,329	歩行者や車両等の通行の安全を確保し、市民が安全に暮らせるよう、歩道のひび割れや段差の解消を行いました。 ・道路修繕件数　146 件　13,989,800 円 ・道路維持補修工事件数　44 件　23,998,810 円 ・工事負担金　2,184,719 円
	3. 交通対策費	交通対策管理事業	23,900,000	22,991,733	一般財源 22,991,733	市民の生活環境を守るため防犯灯及び道路照明灯の管理に努めました。また、高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、運転免許を自主返納した 75 歳以上の高齢者が、返納後の生活で公共交通を利用できる交通系 IC カードの購入補助を実施しました。 ・光熱水費（防犯灯、道路照明灯電気代　ほか）　22,184,233 円 ・防犯灯各地区助成金　367,500 円 ・運転免許証自主返納支援金　88 件　440,000 円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 道路橋梁費	3. 交通対策費	駅前自転車置場事業	17,746,000	17,403,451	一般財源 17,403,451	駅前自転車放置対策事業として、市内3駅周辺の自転車等放置禁止区域及びその他の道路上に放置された自転車等の撤去業務を行いました。あわせて、放置自転車等保管所にて撤去移動後の自転車等の保管、返還手続等の管理運営業務を行いました。 ・光熱水費 128,119円 ・電話料 64,732円 ・放置自転車等撤去業務委託料 17,210,600円 撤去（自転車173台、ミニバイク12台） 返還（自転車140台、ミニバイク10台）
		大阪狭山市交通事故をなくす運動推進事業	600,000	600,000	一般財源 600,000	交通安全思想の周知徹底と正しい交通規制の実践を習慣づける運動を推進し、交通事故防止を図りました。 ・交通安全啓発事業17件 ・交通安全指導1件
		交通安全施設整備事業	248,820,000	224,623,966	国庫支出金 72,741,000 府支出金 9,382,200 地方債 112,560,000 一般財源 29,940,766	交通安全環境の向上を図るため、防犯灯、道路照明灯、道路反射鏡、交通看板、区画線等の交通安全施設の設置・改良を行いました。 ・修繕料及び標識代 4,078,580円 ・交通安全施設整備工事測量設計業務委託料 8,973,800円 ・LED街路灯借上料 3,839,670円 ・交通安全施設整備工事費 30件 205,450,861円 ・道路反射鏡等原材料費 2,281,055円
		市循環バス事業	115,580,000	87,867,958	国庫支出金 12,926,170 一般財源 74,941,788	市民の日常生活に必要な公共施設等へのアクセスを確保するため、公共交通網の整備・充実を目的として、市循環バスを運行しました。 ・大阪狭山市循環バス事業補助金 73,837,000円 ・さやりんバス運賃無料化事業負担金 12,926,170円 ・市内循環バス事業用地借上料 254,806円 ・循環バス方転地用地等借地料 849,982円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 都市計画費	1. 都市計画総務費	都市計画管理事業	17,568,000	13,913,531	国庫支出金 4,200,000 一般財源 9,713,531	狭山ニュータウン地区の再生・活性化及び市全体の価値向上につながるまちづくりを進めるため、近畿大学病院等跡地に隣接する土地における土地区画整理事業等を一体的に検討し、事業の実施に向けた施行予定範囲の骨格測量、調査測量に加え、都市計画道路狭山河内長野線の路線測量を行いました。 ・都市計画事業検討調査業務委託料　12,607,100円
		南河内広域行政共同処理事業	9,321,000	9,321,000	府支出金 405,000 その他 1,747,847 一般財源 7,168,153	大阪府からの権限移譲事務等（26事務）について、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。
	3. 公園緑地管理費	公園緑地管理事業	246,066,000	196,661,694	府支出金 32,027,600 一般財源 164,634,094	公園、緑地を市民が安全で快適に利用できるよう、遊具等公園施設の点検や補修を実施するとともに、樹木の剪定や草刈り等適正な維持管理を行いました。 ・都市公園等及び街路樹の維持管理　144,481,700円 ・公園緑地維持管理工事　23,597,200円
		市民ふれあいの里花と緑の広場管理事業	34,912,000	34,474,968	地方債 1,400,000 一般財源 33,074,968	市民の憩いの場となるよう、市民ふれあいの里花と緑の広場の管理・運営を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場管理業務委託　18,143,263円 また、施設内の不良箇所の修繕補修を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場施設営繕工事　1,320,000円
3. 都市政策費	4. 緑の環境整備費	緑化景観事業	10,895,000	9,518,369	一般財源 9,518,369	潤いと安らぎのある緑豊かな街づくりをめざすため、ボランティア団体への花苗等の緑化資材の配布や交流を通じ、花や緑に対する意識の向上に努めました。 また、沿道の景観を向上させるため、フラワーポットに季節の草花の植付けを行いました。 ・花のあふれる街角づくり事業　2,317,312円 緑豊かな街づくりを推進するため、「大阪狭山市緑化推進及び樹木の保存に関する要綱」に基づき、助成を行いました。 ・保存樹木等助成金　15件　330,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 都市政策費	4. 緑の環境整備費	緑の環境保全事業	5,000,000	3,188,900	一般財源 3,188,900	ナラ枯れ、支障木の伐採等を行いました。 ・今熊市民の森外枯木伐採等業務　3,188,900 円
	5. 公園緑地整備費	都市公園等整備事業	150,000,000	50,358,000	国庫支出金 4,000,000 R6 から(繰越) 15,000,000 地方債 25,300,000 一般財源 6,058,000	公園施設の改修に関する基本設計業務及び市内公園の整備等を行いました。 ・副池オアシス公園通路橋改修基本設計業務　13,929,300 円 ・狭山第 6 公園外遊具改修工事　36,142,700 円 ・その他都市公園整備事業　1 件　286,000 円
4.河川費	1. 河川対策費	河川対策事業	7,000,000	6,241,400	地方債 6,200,000 一般財源 41,400	新池水路の上流部が豪雨時に越水していたため、浸水対策工事として水路の流下機能を向上させる工事を行いました。 ・新池水路改築工事　6,241,400 円

(款) 8. 消防費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.消防費	1. 常備消防費	消防広域化事業	906,639,000	906,639,000	一般財源 906,639,000	堺市消防局への消防事務委託に係る負担金を支払いました。
	2. 非常備消防費	石油貯蔵施設立地対策事業	4,675,000	4,592,500	府支出金 3,528,000 一般財源 1,064,500	災害活動に際し、消防団員の安全を確保しつつ、効果的な災害活動を実施するための災害活動用資機材を各分団に配備しました。

（款）９．教育費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	学校教育管理事業	7,578,000	4,997,460	府委託金 294,000 一般財源 4,703,460	児童生徒一人ひとりの成長を記録していくためのファイルを購入し、学校生活の活動内容を記録できるよう、環境を整備しました。 また、中学校第３学年まで使用することで、小中一貫教育を図りました。
		教育相談事業	2,403,000	2,393,874	府支出金 574,000 一般財源 1,819,874	専任の相談員を配置しました。相談事例として学習・進路・保護者の悩み等に関わって、総計 59 件の相談があり、指導助言を行いました。
		教育研究事業	6,545,000	5,365,890	府委託金 649,920 一般財源 4,715,970	事務の初任者指導を行うため、学校事務の退職職員を配置し、各種手当や専門的な指導を行いました。 また、教育研究会や人権教育協議会に対して、補助を行い、本市の教育活動や人権教育を推進しました。
		教職員研修事業	1,974,000	1,830,697	府委託金 120,000 一般財源 1,710,697	管理職向けや首席・指導教諭、初任者や異動してきた教職員など学校現場において、様々な場面で実践できるよう多種多様な研修を実施しました。また、学校現場で独自の研修を実施できるよう補助を行いました。
		支援教育事業	90,280,000	81,105,092	国庫支出金 2,870,000 府支出金 1,809,725 一般財源 76,425,367	支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、必要な援助を行いました。 学びの支援員（介助員）及び特別学びの支援員（看護師）を配置し、教育の充実に努めました。 ・学びの支援員　22 名 ・特別学びの支援員　2 名 通級指導教室の充実を図るため、退職教員などを非常勤講師として、4 名任用し、自立活動の充実に努めました。
		学校園地域連携推進事業	1,083,000	842,500	一般財源 842,500	地域人材の方の積極的な学校教育への参加により、開かれた学校づくりに寄与する新たな教育活動の展開を推進しました。 また、地域団体においても絵本の読み聞かせや学校の菜園活動の充実に努めました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	英語教育支援事業	29,527,000	28,025,763	一般財源 28,025,763	中学校第2・3学年の4技能（読む、書く、聞く、話す）を生徒、保護者及び教職員が把握するために判定テストを行い、今後の英語教育の充実を図るための授業づくりの強みや改善点を教職員と共有することができました。 また、大阪府教育庁が企業と共同開発した英語学習ツールを小学校第5学年から中学校第3学年までに導入することでスピーキング能力の向上を図りました。
		読書ｅプラン推進事業	20,047,000	19,351,254	一般財源 19,351,254	子どもが本に親しみ読書の楽しさを知るなかで、幅広い知識、考える力、コミュニケーション力、言語力等を獲得できるよう、小・中学校全校に学校図書館司書を配置し、読書環境を整え、継続した読書活動を行いました。
		中学校部活動指導員配置事業	12,721,000	9,717,796	国庫支出金 1,526,711 一般財源 8,191,085	狭山中学校のバスケットボール部、南中学校のサッカー部、第三中学校の軟式テニス部及び硬式テニス部に部活動指導員を配置しました。 また、部活動地域展開の実証事業として、卓球部を民間事業者、サッカー部を総合型地域スポーツクラブに民間委託を行い、令和9年9月の完全地域展開に向けた実証事業を行いました。
		学力向上推進事業	12,557,000	10,574,439	国庫支出金 333,000 一般財源 10,241,439	小・中学校の子どもたちの学習活動のサポート体制を強化するために、「学習支援員」「学習支援チューター」「理科支援員」「体育指導員」などの人材を学習のニーズに合わせて配置した大学生や退職教員、地域の方等様々な立場の人材を活用することで、子どもたちの学習意欲だけではなく、自己肯定感を高める取組みを推進することができました。 小学校第4学年においてＣＢＴ学力調査を実施し、児童自身が学びを振り返り、新たな学習の目標をたてました。また、教員が児童一人ひとりの学習の定着状況の把握を行い、授業改善に取り組みました。
		生徒指導支援事業	23,614,000	21,130,886	府支出金 8,761,000 一般財源 12,369,886	生徒の相談や生徒指導をサポートする教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置することにより、いじめ、不登校、虐待事案等に関して、未然防止、早期発見、早期対応や生徒指導上の課題に対しての対応について共有を深め、必要に応じて関係機関につなげることができました。 また、中学校3校の校内みらい教室において、非常勤職員を3名配置し、個別相談や学習支援を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	ＩＣＴ活用推進事業	64,996,000	62,963,296	一般財源 62,963,296	小中学校に校務支援システムを導入し、教職員の管理業務を効率的に進めるとともに、児童生徒の出欠管理や健康管理等を一元化することで、公簿作成時の教職員の負担を軽減し、教職員の働き方改革を推進することができました。 また、教職員が使用する端末のバッテリー消耗により、授業実施に支障がでていた端末の一部更新を行いました。
		学校図書館整備事業	7,108,000	6,200,896	一般財源 6,200,896	学校図書館の充実させるため、新たに1,417冊の図書を購入しました。
		学校運営協議会事業	2,003,000	1,030,330	一般財源 1,030,330	年3回の学校運営協議会を実施し、承認を得た基本的な方針に従って学校運営を行うことができました。また、学校と保護者及び地域住民との間の信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童の健全育成に取り組むことができました。
		スクール･サポート･スタッフ事業	8,399,000	7,163,422	府支出金 1,177,000 一般財源 5,986,422	教職員の負担軽減を目的として全校に1名ずつ配置し、教職員の補助的業務を担うことで、働き方改革の推進を図りました。
		小規模特認校事業	297,000	297,000	一般財源 297,000	南第三小学校を市内全域から入学可能な小規模特認校とし、市内のパイロット校として電子黒板や天板拡張器具の活用を行うとともに、ＡＩドリルを導入し、ＩＣＴを活用した学習の推進を行いました。
		水泳指導支援事業	2,825,000	2,486,000	一般財源 2,486,000	西小学校の水泳授業を民間事業者に委託し、整備されているプール施設での指導により、季節問わずプール指導を実施することができました。また、専門性のあるインストラクターからの指導や定着度の確認のサポートをしてもらうことで、教職員の負担軽減にも寄与することができました。
		大阪･関西万博事業	39,696,000	23,502,440	一般財源 23,502,440	50年ぶりに大阪で「大阪・関西万博」が開催されました。大阪府により府内の児童生徒に対して、無料招待が行われ、学校の校外学習として実施していく上で、バス代等の補助を行い、全校全学年が参加し、事故なく無事に終えることができました。
	4. 学校保健費	児童生徒教職員検診事業	10,178,000	7,040,316	一般財源 7,040,316	児童生徒の健康診断（内科・歯科・眼科・耳鼻科・視力検査・聴力検査・心臓検診・尿検査）を実施しました。 また、教職員の健康診断やストレスチェックを実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	4. 学校保健費	学校保健会事業	595,000	594,459	一般財源 594,459	学校保健活動に寄与することを目的に、学校保健会を開催しました。今年度は歯科衛生士を招聘し、歯科指導の充実を図りました。
	5. フリースクールみらい費	フリースクールみらい運営事業	8,983,000	8,792,462	一般財源 8,792,462	教育支援センター指導員を2名配置し、不登校生への授業実施や教育相談を行い、月に1回大学教授による特別教育相談を実施し、保護者や児童生徒の困り感の解消に努めました。 また、大阪狭山市立コミュニティセンターにてフリースクールみ・ら・い分室を開室し、9名の通室生の教育活動を支援しました。
		フリースクールみらい施設管理事業	707,000	574,545	一般財源 574,545	フリースクールみ・ら・いの施設管理を行い、安全安心な環境整備に努めました。
2. 小学校費	1. 小学校管理費	小学校運営事業	6,951,000	4,435,469	国庫支出金 952,032 一般財源 3,483,437	理科教材整備基準を満たすため、各小学校の理科備品を整備しました。 1,965,480円 第七小学校の普通教室不足に対応するために増設した教室の備品を購入しました。 2,469,989円
		コンピュータ設置事業	231,807,000	220,054,319	国庫支出金 127,637,000 デジタル債 57,820,000 一般財源 34,597,319	教職員用の端末や授業支援ソフト、フィルタリングソフトなどを整備し、誰もが安心してＩＣＴ機器を活用できる環境を整えました。 また、ＧＩＧＡスクール構想における1人1台端末（3,488台）を新たな端末に更新しました。
	2. 小学校振興費	児童教育事務委託事業	44,000	0	一般財源 0	堺市との境界に居住している児童が堺市の小学校に通学を希望した場合、堺市に対して事務委託を行うものでありますが、今年度については、対象児が0人でした。
		災害共済事業	3,056,000	2,997,188	負担金 1,502,820 一般財源 1,494,368	本市の小学校に在籍している児童が教育活動中における傷害や疾病などの災害にあった場合、保険金を給付しました。保険金の掛金として、保護者から半額を徴収し、残りの半額を市として負担しています。
		就学援助事業	19,426,000	16,835,163	国庫支出金 22,000 一般財源 16,813,163	経済的な理由により、就学が困難と認められる児童の保護者に対して、学用品費や家庭でのオンライン学習に係る通信費の援助を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2.小学校費	3.小学校整備費	小学校整備事業	219,084,000	204,969,300	国庫支出金 43,773,000 地方債 157,400,000 一般財源 3,796,300	小学校に係る様々な課題に対応するため、各種工事や工事監理業務を行いました。 ・大阪狭山市立第七小学校増築工事に伴う工事監理業務 8,249,700円 ・大阪狭山市立第七小学校増築工事 186,045,200円 ・大阪狭山市立南第一小学校屋内消火栓ポンプ入替工事 5,105,100円 ・大阪狭山市立北小学校高圧引込線更新工事 2,875,400円 ・大阪狭山市立南第一小学校放送設備改修工事 2,693,900円
3.中学校費	1.中学校管理費	中学校運営事業	1,890,000	1,748,780	国庫支出金 859,968 一般財源 888,812	理科教材整備基準を満たすため、各小学校の理科備品を整備しました。
			4,532,000	4,332,460	一般財源 4,332,460	中学校に学校医・歯科医・薬剤師を配置し、定期健康診断の実施や学校施設における水質検査や二酸化濃度の測定を行いました。 また、歯科健診実施時に応援医を配置し、スムーズな健診の実施に努めました。
3.中学校費	1.中学校管理費	コンピュータ設置事業	101,810,000	96,947,072	国庫支出金 56,024,000 デジタル債 24,780,000 一般財源 16,143,072	教職員用の端末や授業支援ソフト、フィルタリングソフトなどを整備し、誰もが安心してＩＣＴ機器を活用できる環境を整えました。 また、ＧＩＧＡスクール構想における１人１台端末（1,531台）を新たな端末に更新しました。
	2.中学校振興費	災害共済事業	1,347,000	1,314,382	一般財源 1,314,382	本市の中学校に在籍している児童が教育活動中における傷害や疾病などの災害にあった場合、保険金を給付しました。保険金の掛金として、保護者から半額を徴収し、残りの半額を市として負担しています。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3.中学校費	2.中学校振興費	就学援助事業	24,333,000	20,706,508	国庫支出金 59,000 一般財源 20,647,508	経済的な理由により、就学が困難と認められる生徒の保護者に対して、学用品費や家庭でのオンライン学習に係る通信費の援助を行いました。
	3.中学校整備費	中学校整備事業	4,708,000	2,786,300	一般財源 2,786,300	中学校に係る様々な課題に対応するため、工事を行いました。 ・大阪狭山市立南中学校警報線改修工事 550,000円 ・大阪狭山市立狭山中学校音楽室扉防音化改修工事 1,650,000円 狭山中学校における生徒の荷物の適切な管理・保管のため、教室用棚を購入しました。 ・大阪狭山市立狭山中学校教室用棚の購入 586,300円
4.幼稚園費	1.幼稚園費	幼稚園子育て支援事業	36,000	28,072	一般財源 28,072	子どもたちの育ちの機会を補完し、子育てを支援するため、市立幼稚園及びこども園において、通常保育終了後、短縮保育期間中及び長期休業期間中、午後５時まで預かり保育を行いました。
	2.幼稚園振興費	子ども･子育て支援給付事業	631,235,000	535,961,234	国庫支出金 168,231,527 府支出金 143,224,137 一般財源 224,505,570	子ども・子育て支援法に基づき、教育の必要性の認定を受けた就学前の子どもの幼稚園や認定こども園の利用に際して、施設型給付費を支給しました。
		子育てのための施設等利用給付事業	39,375,000	27,850,820	国庫支出金 15,498,442 府支出金 7,749,220 一般財源 4,603,158	子ども・子育て支援法に基づき、私立幼稚園の入園料・保育料等に係る施設等利用費を支給しました。
5.社会教育費	1.社会教育総務費	社会教育運営事業	6,423,000	5,782,855	一般財源 5,782,855	社会教育の振興と充実を図るため、社会教育指導員を配置しました。また、社会教育関係団体が、地域に根ざした社会教育の普及・啓発などの目的に実施する事業に対して補助金を交付し支援を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	1. 社会教育総務費	さやま元気っこ推進事業	10,119,000	5,351,937	府支出金 483,027 その他 216,820 一般財源 4,652,090	子どもたちが、放課後に安全で安心して過ごせる居場所づくりとして、こども広場（自由遊び）・文化・スポーツ・学習支援など様々な分野の場を提供する「さやま元気っこ推進事業」を実施しました。 また、放課後や休日に、子どもたちを対象とした継続的な活動に取り組む団体を支援する「子どもの居場所づくり推進事業補助金」の活用を促進し、地域における居場所づくりを推進しました。
		地域学校協働活動事業	14,078,000	12,391,655	府支出金 560,000 一般財源 11,831,655	地域と学校の連携・協働を効果的に進めるため、「地域学校協働活動推進員」配置し、地域未来の学習や学校支援活動等の地域学校協働活動を充実させ、地域全体で子どもたちの成長を支える基盤づくりを推進しました。
	2. 公民館費	公民館管理運営事業	76,179,000	74,881,389	その他 5,276,800 一般財源 69,604,589	各種の事業を行い、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とするとともに、社会教育や市民の生涯学習活動の拠点として、指定管理者による施設管理運営を行いました。
	3. 図書館費	図書館管理運営事業	92,515,000	92,424,537	一般財源 92,424,537	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として市民の生涯学習・社会貢献活動を支援するとともに、地域情報・読書推進の拠点として、指定管理者による施設管理運営を行いました。
	4. 郷土資料館費	郷土資料館管理事業	22,000	16,860	一般財源 16,860	狭山池博物館が令和7年10月14日から改修工事により休館していることに伴い、企画展の開催は不可能であったものの、郷土資料館の展示を通して本市の魅力となる歴史文化と文化財について広く発信しました。
		狭山池博物館・郷土資料館共同運営事業	7,798,000	7,798,000	一般財源 7,798,000	狭山池博物館と郷土資料館の府市共同運営にかかる費用を負担しました。 ・施設管理費負担金 3,250,811 円 ・人件費負担金 3,645,393 円 ・展示費等負担金 767,046 円 ・共有文化財研究・保存費 134,750 円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	4. 郷土資料館費	狭山池博物館・郷土資料館三者協働運営事業	7,138,000	7,117,968	府支出金 6,618,700 一般財源 499,268	狭山池博物館と郷土資料館のにぎわいづくりのため、博物館運営に関する事業の一部を大阪府から大阪狭山市が受託し、市から狭山池まつり実行委員会へ再委託し、事業を実施しました。 ・協働推進事業（博物館ボランティア育成・支援業務、博物館受付案内業務、公演・展示・イベント等実施、情報発信業務） ・狭山池博物館・郷土資料館魅力づくり事業（狭山池の価値向上業務）
	7. 市史編さん費	市史編さん事業	17,406,000	14,293,380	国庫支出金 2,531,000 その他 37,000 一般財源 11,725,380	本市に関わる歴史資料を調査収集し、得たデータや知見を整理、記録して市民の貴重な共有財産としての保存や活用が図れるよう努めました。
	8. 文化財保護費	埋蔵文化財発掘調査事業	9,589,000	6,986,571	国庫支出金 1,000,000 その他 1,200 一般財源 5,985,371	開発工事等に伴い、破壊の恐れのある埋蔵文化財の発掘調査を市内全域で実施し、出土遺物の調査・整理・保存を行いました。 また、その結果を報告書にまとめ、刊行しました。
		文化財保護推進事業	428,000	149,888	一般財源 149,888	市指定文化財の指定に向けた調査、文化財保護意識の普及啓発事業等を実施しました。 ・文化財保護審議会の開催 ・文化財保護推進事業の実施
		狭山池の魅力発見活用事業	4,801,000	3,385,257	国庫支出金 973,000 一般財源 2,412,257	狭山池の文化財的価値の再検討を行い、その歴史的価値を広く全国に発信することを目的に活用事業を実施しました。 ・狭山池総合学術調査委員会の開催 ・狭山池シンポジウム 2025 の開催
	9. 社会教育施設管理費	社会教育センター管理運営事業	11,283,000	11,283,000	その他 2,169,300 一般財源 9,113,700	市民の自発的な諸活動と交流の場を提供し、地域社会の振興に資することを目的とするとともに、社会教育や市民の生涯学習活動の拠点として、指定管理者による施設管理運営を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	9. 社会教育施設管理費	青少年野外活動広場管理運営事業	13,709,000	12,312,634	その他 4,594,650 一般財源 7,717,984	野外活動及び集団生活を通じて青少年の健全な育成を図ることを目的として施設の管理運営を行いました。(スポーツ広場を含む)
6. 保健体育費	1. 社会体育総務費	プール開放事業	5,041,000	4,139,177	一般財源 4,139,177	市民の健康増進と体力向上を図るとともに、夏休みにおける子どもの居場所づくりを目的として市立第七プールを開放しました。
		各種教室･大会運営事業	226,000	154,891	その他 7,100 一般財源 147,791	多種・多様なニーズに応じたスポーツ活動の参加の機会を提供することで、市民の健康・体力の増進を図りました。
		狭山中学校区円卓会議さやりんピック事業	1,239,000	1,055,368	一般財源 1,055,368	狭山中学校区の円卓会議事業として、地域住民が一堂に会し、スポーツを通じて健康、福祉、環境、防災、防犯などの要素を取り入れた競技やレクリエーション、ゲームなどを楽しみながら、子どもから高齢者まで世代間、中学校区内の地域間の親睦・交流を図り、地域住民のコミュニティづくりを深める事業を行いました。
	2. 社会体育施設管理費	体育施設管理事業	63,637,000	56,611,925	一般財源 56,611,925	市立総合体育館エレベーターが経年劣化等により、改修工事が必要なため設計業務を行いました。
		ふれあいスポーツ広場管理運営事業	4,650,000	4,650,000	一般財源 4,650,000	スポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、市民の健康の維持増進と健全で文化的な生活の向上に資することを目的として、指定管理者による施設管理運営を行いました。 (山本テニスコートを含む)
		市民総合グラウンド等管理運営事業	3,600,000	3,600,000	一般財源 3,600,000	
		大野テニスコート等管理運営事業	5,550,000	5,550,000	一般財源 5,550,000 一般財源	
		池尻体育館管理運営事業	3,250,000	3,250,000	3,250,000	
	3. 総合体育館管理費	総合体育館管理運営事業	52,900,000	51,478,163	一般財源 51,478,163	
	4. 野球場管理費	野球場管理運営事業	3,400,000	3,400,000	一般財源 3,400,000	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	5. 学校給食管理費	学校給食運営事業	174,558,000	174,482,248	一般財源 174,482,248	学校給食は、児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、食生活に興味を持ち食に関する正しい知識の向上を図ることを目的に実施しました。 ・実施日数　小学校 182 日／年　中学校 170 日／年 食物アレルギー対応として、調理段階において、卵・乳製品（牛乳、チーズ、ヨーグルト、バター、脱脂粉乳）・いか・えび・かにの 5 種類 9 品目の食物を取り除いた給食の提供を行いました。 ・食物アレルギー対応（除去食）16 回／年 学校給食調理等業務委託料(食物アレルギー除去食調理を含む)
		衛生管理対策事業	1,068,000	788,956	一般財源 788,956	0－157 等様々な細菌による食中毒を防止し、学校給食の衛生管理の強化を図るため、2 週間ごとの腸内細菌培養検査及びノロウイルスの検査を流行期に実施しました。
		施設管理事業	39,904,000	38,135,135	一般財源 38,135,135	学校給食事業を円滑に推進するため、施設・設備機器等の維持管理及び修繕を行いました。 ・大阪狭山市立学校給食センター下水道清掃業務 1,155,000 円
		学校給食管理事業	48,971,000	48,957,000	一般財源 48,957,000	米飯給食の委託加工賃を補助することにより、学校給食の献立内容の多様化と保護者負担の軽減を図りました。（米飯週 3 回） ・米飯給食費補助金　10,000,000 円 市立小・中学校の保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費の物価高騰分の補助を行いました。 ・学校給食物価高騰対策事業費補助金　38,957,000 円
		小･中学校給食費無償化事業	212,921,000	210,835,697	一般財源 210,835,697	市立小・中学校の保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食の無償化を行いました。

国民健康保険特別会計　（事業勘定）

（款）１．総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2.徴収費	1.賦課徴収費	保険料徴収事業	7,941,000	6,357,863	その他 6,357,863	・国民健康保険料の納付機会を拡充するため、コンビニエンスストアやスマホ決済での公金収納を実施し、納付の利便性の向上を図りました。 利用件数　16,382 件　　収納額　268,991,569 円 ・納付呼びかけセンターを設置し、国保料の未納がある方に専門のオペレーターが電話により納付を呼びかけるとともに、口座振替を推進しました。 架電件数　627 件　　納付確認額　3,218,415 円 ・ペイジー口座振替受付サービスを平成 24 年 12 月から開始し、令和 7 年度は 373 件の申し込みがありました。

（款）２．保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.療養諸費	1.療養給付費	療養給付事業	3,519,419,000	3,114,904,356	府支出金 3,168,241,383	国民健康保険被保険者の疾病及び負傷に関して、療養の給付を行い健康の増進を図りました。 ・被保険者数　9,015 人(年度末) ・受診件数　165,764 件
	2.療養費	療養費支給事業	67,108,000	53,337,027		
2.高額療養諸費	1.高額療養費	高額療養費支給事業	573,829,000	495,803,752	府支出金 496,166,269	・支給件数　8,320 件（内、高額介護合算　13 件）
	2.高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	500,000	362,517		
3.出産育児諸費	1.出産育児一時金	出産育児一時金支給事業	25,511,000	11,992,000	府支出金 11,992,000	国民健康保険被保険者に対して、出産育児一時金及び葬祭費の給付を行いました。 ・支給件数　出産育児一時金　24 件 ・支給件数　葬祭費　53 件 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第 58 条又は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 37 条及び、第 37 条の 2 による医療を受けた被保険者に対して、給付を行いました。 ・受診件数　7,695 件
4.葬祭諸費	1.葬祭費	葬祭支給事業	4,750,000	2,650,000	府支出金 2,650,000	
6.精神結核医療給付金	1.精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	9,974,000	9,202,507	府支出金 9,202,507	

（款）４．保健事業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.保健事業費	2.疾病予防費	各種健診助成事業	8,487,000	7,250,530	府支出金 7,250,530	30 歳～74 歳までの国保加入者を対象として、人間ドック・肺がんドック・脳ドックを実施し、疾病の早期発見、予防に努めました。 ・人間ドック受診者数　259 人 ・肺がんドック受診者数　13 人 ・脳ドック受診者数　3 人　合計　のべ 275 人
	3.特定健康診査等事業費	特定健康診査等事業	89,401,000	62,404,853	府支出金 51,704,871 その他 10,699,982	40 歳～74 歳までの国保加入者を対象として、内臓脂肪型肥満に着目した健診項目での健康診査（特定健康診査）を行い、その結果により健康の保持に努める必要がある者に対し、保健指導を実施しました。 ・特定健康診査受診券送付者数　7,256 人 ・特定健康診査受診者数　3,101 人 ※参考 ・特定保健指導実施者数　75 人

介護保険特別会計　（事業勘定）

（款）１．総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3.介護認定審査会費	1.介護認定審査会費	介護認定審査会事業	56,740,000	38,671,533	一般財源 38,671,533	介護サービス等の給付を希望する被保険者は、要介護または要支援認定を受けることが必要なため、対象者の認定調査及び主治医の意見書を徴収しました。認定審査にあたっては、保健・医療・福祉の専門家で構成する介護認定審査会において審査を行いました。

（款）２．保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1.介護サービス等諸費	1.居宅介護サービス給付費	居宅介護サービス給付事業	4,107,446,000	3,965,006,614	国庫支出金 1,330,157,957 府支出金 765,342,791 その他 2,721,714,750 一般財源 688,123,818	要支援者・要介護者に対し、介護サービス等の給付を行うことにより、その生活の支援を行いました。
	2.施設介護サービス給付費	施設介護サービス給付事業	1,241,699,000	1,070,083,929		
2.介護予防サービス等諸費	1.介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付事業	217,143,000	203,451,173		
3.その他諸費	1.審査支払手数料	審査支払手数料	5,384,000	3,794,040		介護給付に関する費用の審査及び支払事務について、大阪府国民健康保険団体連合会に業務の委託を行いました。
4.高額介護サービス費	1.高額介護サービス費	高額介護サービス事業	168,858,000	164,378,277		介護保険でサービスを受けた場合、原則としてかかった費用の一部を負担していただきますが、一部負担が一定基準を上回った場合その額を高額介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。
5.高額医療合算介護サービス費	1.高額医療合算介護サービス費	高額医療合算介護サービス事業	29,296,000	27,455,104		同じ世帯内で、介護保険サービスと医療保険サービスを受け、合計の自己負担分が一定基準を上回った場合、上回った額を介護・医療保険者で按分して、高額医療合算介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 特定入所者介護サービス等費	1. 特定入所者介護サービス等費	特定入所者介護サービス給付事業	79,462,000	71,170,179		「費用負担の公平性」の観点から、介護保険施設等における居住費・食費について、在宅の方と同様、保険給付の対象から除外されたことに伴い、その負担が低所得者にとって過重な負担とならないよう、特定入所者介護サービス費として所得に応じた定額の負担限度額を設けることにより、低所得者の負担の軽減を図りました。

後期高齢者医療特別会計

（款）２．後期高齢者医療広域連合納付金

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 後期高齢者医療広域連合納付金	1. 後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金保険料分	1,332,463,000	1,312,618,560	保険料基盤安定分 （府支出金） 145,594,214 （その他） 48,531,405 保険料分 （一般財源） 1,118,492,941	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
		後期高齢者医療広域連合納付金事務費分	42,926,000	34,809,971	その他 34,809,971	